

# 自己改革

只今、実践中!!



「ど真ん中に“食と農”、次代につなぐ地域づくり」

～ 不断の自己改革へさらなる挑戦 ～

## 組合員資格別の事業利用状況について

JAふくしま未来自己改革工程表に基づき、令和5年度における組合員資格別の利用状況について報告いたします。

令和5年度実績

(単位：千円、%)

	信用事業		共済事業	購買事業	生産資材	生活物資
	貯金	貸出金				
正組合員	427,334,995	57,541,862	39,622,646	8,130,649	7,616,411	514,238
	55.6%	25.2%	77.4%	87.1%	88.2%	73.6%
准組合員	142,468,809	154,306,435	7,355,204	516,400	437,555	78,845
	18.5%	67.6%	14.4%	5.5%	5.1%	11.3%
員外	198,386,931	16,340,424	4,222,718	686,869	581,391	105,478
	25.8%	7.2%	8.2%	7.4%	6.7%	15.1%
合計	768,190,735	228,188,721	51,200,568	9,333,917	8,635,356	698,561
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

当JAではこれまでのアンケート調査の結果を踏まえ、准組合員を「農業振興の応援団」として位置づけ、准組合員の声を聴く仕組みを通して当組合に対するニーズを把握しつつ、「農業者の所得増大」につながるよう正組合員と准組合員が一体となったJA運営を目指します。

准組合員は食とくらしの向上につながるようJA事業を利用しております。

※員外には地方公共団体等が含まれています（農協法第10条第17項の貯金員外利用割合は22.6%）

【平成30年度の全組合員アンケート：60,561人より回答】

- 正・准組合員の88.3%が「准組合員の事業利用は制限しないほうがよい」と回答
- 准組合員の96.0%が「JAの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したい」と回答

【令和4年2月の准組合員アンケート：200人抽出調査し118人より回答】

- 99.0%が「JAは地域農業やくらしにとって必要な存在だ」と回答
- 99.0%が「JAの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したい」と回答

未来への心をつなぐパートナー “農をはぐくみ 地域をつなぐ” みなさまの評価・応援が私たちの力になります！